

かがやき

第5号

文責 川崎 里佳

人権作文

から

夏休みにほとんどの生徒が取り組んだ人権作文。日頃の人との関わりや体験の中から、人の幸せについて自分を振り返ったり、身近な人の行いから学んだり人権について「文章を書くこと」により人それぞれに様々な角度から人権について深く考える時間を過ごしたことでしょう。

「あいさつ」についての作文が多くありました。学校でも「あいさつをしっかりしよう」と生徒会が呼びかけています。12月にはクラス毎にあいさつ運動を行うなど、生徒全員が活動に参加する機会を生徒会が率先して計画しました。作文の中には「あいさつ」は人のつながりをつくるもので、地域の中で子どもやお年寄りなど互いに見守ることができるという内容の意見もありました。日々のあいさつや声かけが人を支えたり支えられたりするツールになるという考えです。

その他にも「人を思う気持ち」や「人に寄りそうこと」は相手や周りの人を幸せにするし、自分自身も豊かになることだと教えてくれる作文が多くありました。

人権作文コンテスト兵庫県大会丹波地区予選『優秀賞』の山本政揮さんの作文を紹介します。

法務省人権擁護局・全国人権擁護委員連合会主催
第37回全国中学生人権作文コンテスト兵庫県大会丹波地区予選

優 秀 賞

病気が僕に与えたもの

篠山市立丹南中学校 3年 山本 政揮

9月で15歳を迎える僕は、この10年間、沢山の人の助けられて生きています。4歳の夏に大きな病気にかかっていることが分かり、手術をして命は助けてもらいましたが、その時からずっと病院のお世話になっています。体力的に同級生とは何年間かの差があり、無理ができないので僕のペースで生活をしています。そのため、友達や先生方には沢山迷惑をかけていて、本当に申し訳なく思っています。

家族は今できなくても、友達より時間がかかっても、自分に負けずにやる気があれば、必ず皆と同じことができ、楽しい人生が待っていると。だけど、体調の悪い朝は、何をするのもしんどく家族に迷惑をかけてしまいます。自分でも迷惑かけてはいけないと思っても、体調の悪い日は、ついつい迷惑をかけてしまいます。それだけは、直したいと思います。

でも、こんな僕に、家族は言うまでもなく周りの人が誰一人嫌な顔をせずに僕を気遣っ

てくれることに有り難いと感じながらも、そのことに甘えている自分に気づきながらも改めることができず、自分でもどうしていいのかわからなくなることがあります。

母は、僕が病気を理由にしてしんどいことから逃げようとしたときには厳しく叱ります。だけど、

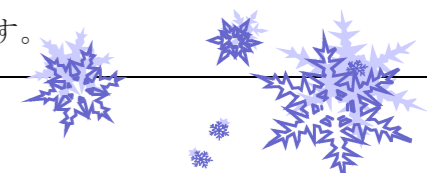
「同級生たちと同じように歩んでいかなければいけないと思わなくていい、自分のペースで学び、時間がかかってもいいから自分の力でしっかりと生きることが出来る力を身につけて、自分自身が幸せだと感じる事が出来る人生を歩んでいって欲しい。」

と言ってくれます。祖母も、

「お医者さんに治療していただきながら元気に生かしてもらっているのだから、幸せになって、自分を支え、育ててくださった沢山の方々に、感謝しなさい。」

と言います。僕もそのとおりだと思っています。

病気をもって生まれてきたことを、悔しいと思うことがたくさんあります。だけど、辛くてもよくよせずに、前向きに生きることを教え、育ててくれる家族に対して、「僕のことなら心配ないよ」と安心させられるよう心も体も強くなりたいと思います。また、体調が悪くなって診察いただいた翌日に、電話で僕の様子について訪ねてくださる近所のお医者さん、深夜でも嫌な顔ひとつせず受け入れてくださり、僕の体調が少しでもよくなるように治療して下さる病院の先生とスタッフの皆様、勉強のできない僕を分かるまで教えてくれる塾の先生、勉強も大事だけど健康が一番大事だと僕を気遣って下さる学校の先生たち、病気をもって生まれてきたので、楽しい思いをすることが皆よりも少ないかもしれないけれど、病気をもって生まれてきたおかげで、ひょっとしたら皆よりもたくさんの優しい気持ちを与えてもらっているかもしれないかもしれません。このことは、とても幸せなこと、周りの人たちに感謝しなければいけないと思います。そして、これから僕がやらなくてはいけないことは、学校で多くの事を学ぶとともに、これまで自分自身に与えてもらった優しい気持ち、人を思いやる心を、周りの人に与えることのできる人間になることだと思います。「基本的人権の尊重」という言葉はとても難しくてとっつきにくいのですが、自分以外の周りの人に心を寄せること、周りの人を気遣い、大切に思うことが生きていく中で一番大切なことなのではないかと思います。「感謝」と「思いやり」は病気が僕に気づかせてくれた言葉で、一生、忘れずに持ち続けたいと思います。



キ リ ト リ セ ン

感想カード

年 組 番 名 前

「かがやき」の感想や「木曜日こんなことしました」「家でこんな話し合いしましたなど、感想カードに書いて、担任の先生に提出してください。みなさんからのお返事を楽しみにしています。